

善兵衛ランド

☎072-447-2020



北の空、北極星を取り囲むように、体をくねらせているのは、りゅう座です。ギリシャ神話では、世界の西の果てにある、ヘスペリスの園を守っていました。そこには、大神ゼウスの黄金のリングが実っていたのです。

勇者ヘラクレスの11番目の冒険は、このリングを取ってくることでした。旅の途中、ヘラクレスは、助けたプロメテウスから「黄金のリングを取るには、天をかついでいる巨人アトラスに行かせたらい」との助言をもらいます。そこで、巨人アトラスのところへ行くと、「りゅうを退治すれば、リングを取ってきてやる」といわれます。それでヘラクレスは、ヒドラの毒を塗った矢で、りゅうを倒し、代わりに天をかついで、アトラスに黄金のリングを取りに行かせます。こうしてヘラクレスは黄金のリングを手に入れました。そして、りゅうは、長い間黄金のリングを守っていた功績を認められ、天にのぼって星座になったということです。

さて、6月21日に部分日食があります。午後4時6分から欠け始め、午後5時10分には食の最大(0.54)となります。次に大阪で日食が見られるのは、10年先の2030年で



す。梅雨時ですが、晴れてくれることを祈ります。

★月の観察

6月25日～27日、7月2日～4日が適しています。

★惑星の観察

中旬より、朝から金星が観察でき、月末には午後3時30分ごろまで見ることができます。

★6・7月の休館日

水曜、7月27日(月)・28日(火) ※6月30日(火)は、集会室と多目的室のみ利用できます。

★望遠鏡操作説明会を延期

▶日時 5月30日→7月18日(土)に ▶申込 6月25日(木)午前9時～

★部分日食観察会を中止

6月21日(日)は館内で日食の観察はできません。

図書館

☎072-433-7200

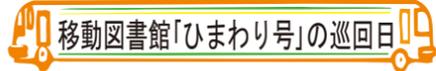
◆おはなし会(土曜・午前11時～) ▶7月4日 2階視聴覚室でストーリーテリングをします。 ※6月は休止します。

◆映画会 6月は休止します。

◆課題図書 第66回青少年読書感想文全国コンクール課題図書の特別貸出が始まりました。来館または電話で予約も受け付けます。詳しくはお問合せください。

◆6・7月の休館日

火曜、7月1日(水)・23日(木)・24日(金)・31日(金)



★6月10日(水) 半田桜塚住宅 14:00～14:45

府営三ツ松第二団地 15:00～15:45

★6月17日(水) サンシティ貝塚管理棟前 15:00～16:00

★6月18日(木) フラワリータウンA棟前 15:15～16:00

★6月24日(水) 蕎原会館 15:30～16:00

★7月8日(水) 半田桜塚住宅 14:00～14:45 府営三ツ松第二団地 15:00～15:45

※都合により日時を変更する場合があります。



記事の内容については問合せ先へ、掲載については広報交流課(☎072-433-7231)へお願いします。原稿締切は、希望掲載月の2カ月前の20日(土・日・祝日は前日)です。

仏・独・中国語と幼児英会話

▶日時 火・金曜午後6時10分～(90分、幼児50分)▶場所 市民福祉センター、ハート交流館 ▶内容 ネイティブの講師と楽しく学びませんか! 英語講師も募集中▶参加費 1回1,200円～1,500円(見学無料)▶問合せ先 NPO法人岸和田国際交流協会(和田)☎072-445-0533

今月のつげさん

あてきなイラスト あいごう!



匿名希望さんの作品

◆イラスト・ぬり絵募集中

様式 はがきサイズのカラーで 掲載場所 広報かいつか紙面・ホームページなどSNSで(不定期掲載)

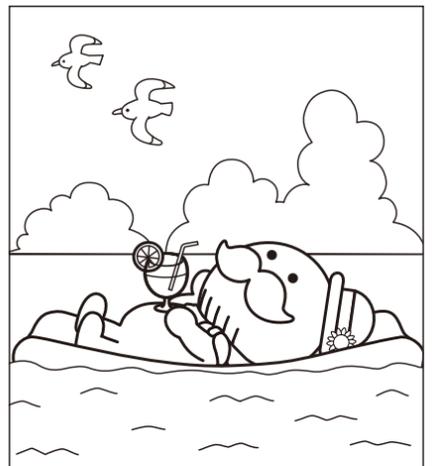
応募方法 住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢を記入し、郵送・メール・持参で。匿名希望のかたは「匿名希望」と記入してください。 [注意]イラストと文字が重ならないようにお願いします。作品は返却しませんので、ご了承ください。

問合せ先 貝塚市まちづくり推進委員会事務局(広報交流課内)

☎072-433-7230、Eメール koryu@city.kaizuka.lg.jp

可愛くめって 左記の方法で送ってね!

写メでも OK!



募集 せんごくの杜昆虫調査 虫好きさん集まれ!

一緒に昆虫調査をしませんか! ▶日時 第2金曜午前10時～正午(雨天中止)▶集合 は～もに～ばす(緑バス)「こすもすの里」バス停▶申込 電話で



観察活動ボランティア 募集

季節に応じてアユ・ホタル・プランクトン・水質調査などを行います。

▶日時 第1・3土曜午前10時～正午(雨天中止)▶場所 近木川河口・上流、二色の浜▶申込 電話で

問合せ先 自然遊学館☎072-431-8457



生きものだいすき!「ナルトビエイ」

翼のような大きな胸びれで空を飛ぶように泳ぎ、クチバシのような鼻先をもつ魚はトビ(鳶)エイの仲間です。

背面に白色の水玉模様を持つマダラトビエイは美しく、各地の水族館で人気の魚です。二色の浜公園海浜緑地のある人工島に掛かる橋から見下ろす運河で、最近になって目撃されるのも、この仲間のナルトビエイです。長崎県の五島列島にある奈留島で最初に見つかったことから名前が付けられています。約20年前から瀬戸内海にも出没し、温暖化で冬の海水温が上昇して越冬しやすくなったため増加しています。



アサリなどの二枚貝が好物で、砂地の海底に穴を掘ってはバリバリと食べます。あまりに多く食べてしまうので、西日本の沿岸各地でアサリへの食害をもたらし、水産庁に漁業有害生物に指定されています。

問合せ先 自然遊学館☎072-431-8457